NEWS RELEASE

京都中央信用金庫
京都市下京区四条通室町東入函谷鉾町91番地

２０２６年３月１７日

「令和７年度 地方創生に資する金融機関等の『特徴的な取組事例』」への選定および地方創生担当大臣表彰の受賞について

京都中央信用金庫（理事長　植村　幸弘）は、このたび内閣府 地方創生推進室および内閣官房 地域未来戦略本部事務局が公表する「令和７年度 地方創生に資する金融機関等の『特徴的な取組事例』」に選定され、３月１３日（金）に、内閣府特命担当大臣（地方創生担当）より表彰を受けましたので、お知らせいたします。

本表彰は、内閣府 地方創生推進室および内閣官房 地域未来戦略本部事務局が全国の金融機関等から報告された地方創生に関する約８１０件の取組事例の中から、特徴的かつ実績のある取組みを有識者の意見等を踏まえて選定し、表彰するものです。

このたび当金庫は、下記２件の取組みについて表彰を受けました。

当金庫は、今後とも地域金融機関として、さまざまな地域課題解決のサポートを通じて地域社会の持続的な発展に貢献してまいります。

記

１．表彰概要

名　　称	令和７年度 地方創生に資する金融機関等の「特徴的な取組事例」
内　　容	金融機関等の地方創生に資する取組みのうち、地方公共団体等と連携している事例や、先駆性のある事例などを収集し、「特徴的な取組事例」を選定。 ※選定された取組みは内閣官房・内閣府総合サイト「地方創生」に掲載 （https://www.chisou.go.jp/sousei/meeting/kinyu/jirei.html）

２．受賞案件

（１）中信学生デザインコンテストによる産学公連携支援

取組名称	地域企業と地元大学・専門学校等を繋ぐ「中信学生デザインコンテスト」による価値向上へ向けた取組み
取組概要	・企業のサービス・製品価値の向上、学生と企業の接点構築および相互理解の促進、起業家精神の醸成などを目的として、京都・滋賀・大阪・奈良の大学、短期大学、大学院、専門学校に在籍する学生を対象に「学生デザインコンテスト」を開催。 ・取引先企業のデザイン課題（ニーズ）をテーマに設定し、パッケージデザインやロゴマークの作品を募集。受賞作品は、出題企業と外部有識者の審査を経て選定。さらに、受賞作品の商品化・実用化に向けた伴走支援により着実に価値向上を図る仕組みを構築。

（２）東海道五十七次を核とした地域課題解決支援

取組名称	東海道五十七次を核とした広域連携型地域課題解決支援
取組概要	・当金庫、枚方信用金庫、京都信用金庫、大阪シティ信用金庫が連携し、江戸時代に整備された東海道のうち、大津宿以降の四宿場（伏見宿・淀宿・枚方宿・守口宿）と大阪の高麗橋エリアを対象に、地域の歴史文化資源を活用した複合的な地域課題を包括的かつ持続的に解決を目指すもの。 ・「東海道五十七次」を核として、地域産業の衰退、高齢化、防災機能強化、交流人口の減少など複合的な地域課題を解決するため、信用金庫・地域事業者・行政機関・商工会議所等のステークホルダーと連携し、舟運事業（淀川舟運の復活）やウォーキングイベントなどの事業を推進。
備考	枚方信用金庫、京都信用金庫、大阪シティ信用金庫との連名による受賞

【表彰式の様子】





以　上